

第一回 電力改革及び東京電力に関する閣僚会合
議事次第

日 時：

11月4日（金） 8：40～9：20（於 院内大臣室）

議 題：

1. 電力改革及び東京電力に関する閣僚会合の開催について
2. 原子力損害賠償支援機構及び東京電力による緊急特別事業計画について
3. その他

配布資料：

- 資料1 電力改革及び東京電力に関する閣僚会合の開催について
資料2 緊急特別事業計画について

第一回 電力改革及び東京電力に関する閣僚会合 出席者

座長	藤村 修	内閣官房長官
座長代行	枝野 幸男	経済産業大臣
副座長	細野 豪志	環境大臣兼原発事故の収束及び 再発防止担当大臣
	古川 元久	国家戦略担当大臣
	中川 正春	文部科学大臣
	齋藤 勁	内閣官房副長官
	石田 勝之	内閣府副大臣
	中塚 一宏	内閣府副大臣
	藤田 幸久	財務副大臣
	奥村 展三	文部科学副大臣
	松下 忠洋	経済産業副大臣
	仙谷 由人	民主党 政調会長代行
	荒井 聡	民主党 原発事故収束対策PT座長
	玉木 雄一郎	民主党 政調会長補佐

電力改革及び東京電力に関する閣僚会合の開催について

1. 設置の趣旨

東京電力福島原子力発電所の事故の収束、原子力発電所の事故の再発防止のための原子力安全対策の見直し、核燃料サイクルを含む原子力システム改革、東京電力による原子力損害の賠償への支援、及び電気事業制度改革等を、政府として一体的に推進する。

2. メンバー案

座長	内閣官房長官
座長代行	経済産業大臣・内閣府特命担当大臣（原子力損害賠償支援機構）
副座長	原発事故の収束及び再発防止担当大臣 国家戦略担当大臣
構成員	財務大臣、文部科学大臣 座長の指名する内閣官房副長官

※ 座長は必要があると認めるときは、関係大臣その他関係者の出席を求める。

3. 役割

以下の項目についての総合調整、進捗管理 等を行う。

- 東京電力福島原子力発電所の事故の収束
- 原子力発電所事故の再発防止のための原子力安全対策の見直し
- 核燃料サイクルを含む原子力システム改革
- 東京電力による原子力損害賠償への支援
- 電気事業制度改革 等

4. 庶務

閣僚会合の庶務は内閣官房において処理する。